

2025 Annual schedule



往生要集画(部分) 伊賀市滝仙寺蔵(展示替あり)

第40回企画展

地獄へようこそ 鬼と亡者と閻魔の世界

7月26日(土)～9月23日(火・祝)

「うそをつく」と地獄で鬼に舌を抜かれるよ!」子どもの頃にこんなことを言われたことはありませんか?この展覧会では、六道の中で最も恐ろしい場所である「地獄」について紹介します。地獄は仏教の伝来とともに日本にもたらされた世界観で、文学や美術にも大きな影響を与えました。特に美術作品には、目を覆うばかりに恐ろしい場面が描かれたものがたくさんあります。これらを一堂に集め、その様子を実感していただきます。

【料金】※()内は団体料金
一般:800円(640円) 学生:480円(380円)
高校生以下無料

基本展示とのセット観覧券
一般セット券:1,050円(840円)
学生セット券:630円(500円)

第41回企画展

発掘された日本列島2025

10月18日(土)～12月14日(日)

わが国では、毎年約8000件にも上る埋蔵文化財の発掘調査が行われています。「新発見考古速報展」では、旧石器時代から近代までの遺跡やそこから出土したさまざまな資料の中から、近年の調査で特に注目された“逸品”を紹介します。また、今回は地域展として「王権東へ 伊賀の古墳時代」を開催します。大和王権が勢力を拡大するその時、隣国の伊賀はどのような役割を担ったのか、当時の資料から紐解きます。今年の秋は、あなたを考古学の世界にいざないます。

【料金】※()内は団体料金
一般:800円(640円) 学生:480円(380円)
高校生以下無料

基本展示とのセット観覧券
一般セット券:1,050円(840円)
学生セット券:630円(500円)



家形埴輪・冢形埴輪/上宮塚遺跡(熊本県上益城郡嘉島町)

第42回企画展

古生物に関する企画展(予定)

2026年1月17日(土)～4月5日(日)

さまざまな古生物を紹介する企画展を計画中です。お楽しみに!

【料金】
HPでご確認ください。



トリケラトプス全身骨格レプリカ

◆移動展示 ※観覧無料

たんけん! はっけん! 大台町

10月3日(金)～11月1日(土) 休館日: 日曜日・祝日

場所: 大台町B&G海洋センター (三重県多気郡大台町弥起井363)

当館は、三重の多様な自然と歴史・文化を知っていただくため、県内各地で移動展示を実施しています。今回は大台町で、当館所蔵の大台町周辺地域に関する資料を中心に展示するとともに、地域の自然や風習などについて調べ、その成果をまとめたものもあわせて紹介します。



大台町の山並みと宮川

◆三重の実物図鑑 特集展示 ※観覧無料

三重の実物図鑑では主に人文・自然分野の収蔵品を展示しています。人文分野は資料保存のため定期的に展示替えを行います。

戦争と三重

7月19日(土)～8月24日(日)

戦後80年目にあたる今年度は、当館が所蔵する戦争関連資料の中から、雲井コレクションを中心に、出征する兵士と、銃後と言われた国民生活の当時の様子がわかる資料を紹介します。



大日本国防婦人会たすき

ミニ館蔵品展

10月25日(土)～11月24日(月・振休)

当館では、開館以来、三重県の歴史・文化に関する資料を多数収集、収蔵しています。今回は、その中から絵巻物を取りあげて紹介します。※資料保存のため会期中で展示が所の変更を行います。



六鯨図

2026年 新春展示

三重のウマたち

12月20日(土)～2026年1月18日(日)

午年にちなみ、当館の収蔵資料から「午(馬)」に関連した資料を展示します。ウマの標本のほか、馬をかたどった根付など、自然から歴史・文化まで幅広い分野の資料を展示します。



ウマ頭骨

くらしの道具

2026年1月31日(土)～2月22日(日)

小学生が社会科で「くらしのうつりかわり」を学習するのにあわせて、さまざまなくらしの場面で使われてきた当館所蔵の資料を展示します。今回は、植物とのかかわりという視点から、料理やそうじの道具に用いられる素材の植物についても紹介します。



ほうき

三重県埋蔵文化財センター 埋蔵文化財発掘調査速報展

2026年3月7日(土)～4月19日(日)

近年、三重県内で行われた発掘調査の成果を、遺跡の出土品、写真、解説パネルを通して紹介します。ふるさと三重の歴史解明につながる最新の調査成果に触れ、文化財のもつ本物の魅力を感じていただきたいと思います。



鵜殿西遺跡から出土した石鍋

※上記期間以外にも収蔵品の展示を行っています。



◆ホームページでMieMuを楽しもう

ご家庭や学校からでも MieMu を楽しめるページです。展示解説の動画のほか、小さいお子さまでも楽しく三重を学べるクイズや簡単な工作などたくさんのコンテンツを公開しています。

【おもなメニュー】

- 基本展示室展示ガイド
- お伊勢参り道中すごろく
- ぬってみよう!
- スペシャル動画コーナー
- 学芸員の紹介
- MieMu テーマ曲



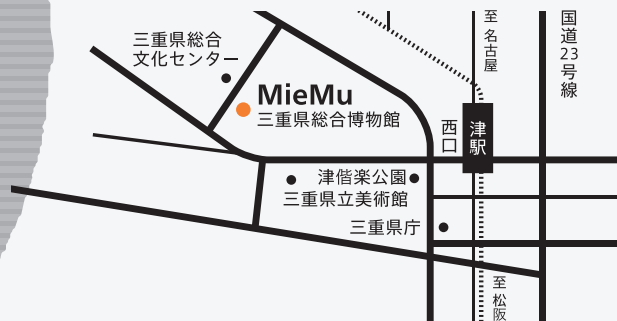
上記の二次元コードからアクセスできます

利用案内

- 開館時間
交流創造エリア 午前9時～午後5時(無料)
展示エリア 午前9時～午後5時(最終入場は、閉場30分前まで)
※開館時間を変更する場合があります。
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29～1/3)、その他別途定める日
- 観覧料
基本展示 一般520円(410円)、学生310円(240円)、高校生以下無料 ※()内は団体料金
企画展示 展覧会ごとに別途料金を定めます。詳しくは各展覧会のお知らせをご覧ください。
年間パスポート 一般1,670円 学生1,040円
※以下の場合、観覧は無料です。※特別展は公式HP参照
●学校の教育活動として県内の小・中・高・特別支援学校等の団体が観覧する場合
●障害者手帳等の交付を受けている方およびその介護者1名が観覧する場合
※毎月第3日曜日は家庭の日で、団体料金でご覧いただけます。※特別展を除く

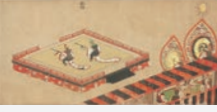
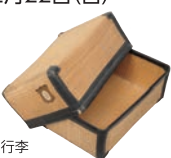
交通案内

- 津駅まで
[鉄道]名古屋から近鉄またはJRで約1時間、大阪から近鉄で約1時間30分
津駅(近鉄名古屋線、JR紀勢本線、伊勢鉄道) 西口下車
- 津駅(西口)から
[バス] 三重交通バス 総合文化センター行き または夢が丘団地行き約5分(「総合文化センター前」下車すぐ)
- 徒歩 約25分
- お車で
[自動車/観光バス] 伊勢自動車道「津IC」から約10分 / 伊勢自動車道「芸濃IC」から約20分
駐車場約1,400台 ※総合文化センターと共用。思いやり駐車場あり。



MieMu | みえむ | 三重県総合博物館
MieMu: Mie Prefectural Museum, Japan

三重県津市一身田上津部田3060 〒514-0061
3060 Isshinden-kouzubeta Tsu, Mie 514-0061, Japan
tel 059-228-2283 fax 059-229-8310 mail MieMu@pref.mie.lg.jp
HP https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/
X @mie_pref_museum
facebook @mie.pref.museum
Instagram miemu2014
YouTube https://www.youtube.com/@MieMu

	企画展示室（3F）・移動展示	三重の実物図鑑（3F）	講座など	フィールドワーク
2025 4	金曜ロードショーとジブリ展 1月31日(金)～4月11日(金)  閻魔庁図(六道ノ図の内) 津市西来寺 蔵(展示替あり)	三重県埋蔵文化財センター 埋蔵文化財発掘調査速報展 3月8日(土)～4月20日(日)	●12(土) さんちゃんのお食事会 ●20(日) わくわくワークショップ	●5(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「サクラと新緑の林」
5			●4(日・祝) わくわくワークショップ ●10(土) 学芸員フリートーク 「お伊勢参りの今・昔 基本展示を楽しむ」 ●〃 さんちゃんのお食事会 ●11(日) 館長講座ワークショップ 「ウシとライオンはどこが違う?」	●3(土・祝) 学芸員のフィールドさんぽ 「春の原っぱ」
6			●14(土) 基本展示スポットガイド 「平野のくらし」 ●〃 さんちゃんのお食事会 ●15(日) わくわくワークショップ	●7(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「初夏の昆虫たち」
7			 ●12(土) 学芸員フリートーク 「ミュージアムグッズのすすめ」 ●〃 さんちゃんのお食事会 ●13(日) 館長講座 「宇宙からわが街を見てみよう」 ●20(日) わくわくワークショップ	
8	第40回企画展 地獄へようこそ 鬼と亡者と閻魔の世界 7月26日(土)～9月23日(火・祝) <関連事業> ●7/26(土) ギャラリートーク ●27(日) 子どもギャラリートーク ●8/3(日) ナイトミュージアム ●17(日) 子どもギャラリートーク ●23(土) ギャラリートーク ●31(日) ナイトミュージアム ●9/6(土)、7(日) 地獄の絵本おはなし会 ●14(日) ギャラリートーク ●20(土) 曼荼羅絵解き	戦争と三重 7月19日(土)～ 8月24日(日)  陸軍鉄兜	●9(土) 基本展示スポットガイド 「熊野灘と東紀州の自然」 ●〃 さんちゃんのお食事会 ●24(日) 標本の名前を調べてみよう (令和7年度同定会)	
9			●13(土) 学芸員フリートーク 「地獄のはなし」 ●〃 さんちゃんのお食事会 ●14(日) 館長講座 「牛肉が食卓に届くまで」 ●21(日) わくわくワークショップ	
10	移動展示 たんけん！ はっけん！ 大台町 10月3日(金)～ 11月1日(土) 場所：大台町B&G海洋センター (三重県多気郡大台町 弥起井363) 休館日：日曜日・祝日  大台町のお雑煮	ミニ館蔵品展 10月25日(土)～ 11月24日(月・振休)  舞楽図	●11(土) 基本展示スポットガイド 「大杉谷と大台ヶ原の自然」 ●〃 さんちゃんのお食事会 ●19(日) わくわくワークショップ	●4(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「道標・石棺・石材」
11	第41回企画展 発掘された 日本列島2025 10月18日(土)～ 12月14日(日) <関連事業> ●10/19(日) ギャラリートーク ●11/2(日) ギャラリートーク ●16(日) 記念講演会 ●30(日) ギャラリートーク ●12/14(日) ギャラリートーク		●1(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「ドングリと秋の生きもの」 ●22(土) 文化財探訪 「射和・相可の街並みを歩く」	
12	 甲冑／わき塚1号墳(三重県伊賀市)		●13(土) 基本展示スポットガイド 「街道でつながる」 ●〃 さんちゃんのお食事会 ●14(日) 正月かざりをつくろう ●21(日) わくわくワークショップ	●6(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「身近なコケ」 ●〃 身近な冬鳥を観察しよう
2026 1	第42回企画展 古生物に関する企画展(予定) 1月17日(土)～4月5日(日)	2026年 新春展示 三重のウマたち 12月20日(土)～ 1月18日(日)  根付(馬と猿)	●10(土) 学芸員フリートーク 「魚類標本～集めて調べて伝える」 ●〃 さんちゃんのお食事会 ●11(日) 館長講座 「宇宙からわが街を見てみよう」	
2	 アンハングエラ全身骨格レプリカ	くらしの道具 1月31日(土)～ 2月22日(日)  行李	●14(土) 基本展示スポットガイド 「鈴鹿山脈の自然」 ●〃 さんちゃんのお食事会	
3		三重県埋蔵文化財センター 埋蔵文化財発掘調査速報展 3月7日(土)～4月19日(日)  中館遺跡から出土した陶器皿	●8(日) 館長講座 「牛肉が食卓に届くまで」 ●14(土) さんちゃんのお食事会	●7(土) 身近な冬鳥を観察しよう

企画展等の関連イベントの詳細な情報は、当館ホームページでご確認ください。

※このほかにも企画展開連イベント等を開催する予定です。

また、企業や団体からの協賛をいただき、基本展示室の観覧が無料となり、各種イベントが盛りだくさんの「コーポレーション・デー」も開催します(不定期)。

開催日時等、最新の情報は、当館のホームページや SNS でのご案内いたします。

さまざまな活動のご案内

当…当日受付

申…事前申込

講座など

- 基本展示スポットガイド **当**「4月をのぞく偶数月の第2土曜」
- 数ある展示コーナーの中から、学芸員のおすすめ展示を解説します。
- 6/14：平野のくらし 12/13：街道でつながる
- 8/9：熊野灘と東紀州の自然 2/14：鈴鹿山脈の自然
- 10/11：大杉谷と大台ヶ原の自然
- 14時～(30分程度)
- ※参加は無料ですが、基本展示室の観覧券が必要です。
- 学芸員フリートーク **当**「3月をのぞく奇数月の第2土曜」
- 学芸員が知っているあんなこと、こんなこと。色々なお話をします。
- 5/10：お伊勢参りの今・昔 基本展示を楽しむ
- 7/12：ミュージアムグッズのすすめ
- 9/13：地獄のはなし
- 11/ 8：境界の国「三重」の魅力を探索
- 1/10：魚類標本～集めて調べて伝える
- 13時30分～14時30分 定員：80名 対象：小学生以上
- さんちゃんのお食事会 **当**「毎月第2土曜」
- オオサンショウウオのさんちゃんがエサを食べるところを観察しよう。
- 日程：第2土曜日 11時～(15分程度)
- わくわくワークショップ **当**
- どなたでも参加できるワークショップを行います。
- 日程：4/20、5/4、6/15、7/20、9/21、10/19、11/16、12/21
- 13時30分～14時30分
- 館長講座ワークショップ
- 「ウシとライオンはどこが違う？」 **申**
- 写真カードを用いて、色々な動物の仲間分けを行います。その作業を通して、ウシなどの反芻動物の特徴を調べてみます。
- 日程：5/11、11/9 定員：20名 対象：小学生以下

- 館長講座「宇宙からわが街を見てみよう」 **申**
- Google Mapは高解像度の衛星写真を提供しています。これを利用して、街の様子や世界の色々な場所を宇宙から見てみます。また、リモートセンシングやGPSの仕組みなども解説します。
- 日程：7/13、1/11 定員：80名 対象：一般
- 館長講座「牛肉が食卓に届くまで」 **申**
- 松阪牛に代表される牛肉の生産から流通までの過程や、ウシなどの反芻動物の特徴などについて解説します。
- 日程：9/14、3/8 定員：80名 対象：一般
- 標本の名前を調べてみよう(令和7年度同定会) **当**
- 標本を持ち寄って、専門家と一緒に名前を調べます。
- 日程：8/24 10時～15時 対象：小学生以上
- 正月かざりをつくろう **申**
- 三重県には色々な地域独自の正月かざりがあり、正月かざりづくりの体験をとおして、その意味や地域の特色などについて学びます。
- 日程：12/14 定員：14名 対象：小学3年生以上
- ※別途材料費等が必要。保護者の付添いは不可。
- フィールドワーク
- 学芸員のフィールドさんぽ **当**
- 学芸員と一緒にミュージアムフィールドを歩く、気軽な観察会です。
- 4/5：サクラと新緑の林 10/4：道標・石棺・石材
- 5/3：春の原っぱ 11/1：ドングリと秋の生きもの
- 6/7：初夏の昆虫たち 12/6：身近なコケ
- 定員：10名 対象：どなたでも
- 文化財探訪「射和・相可の街並みを歩く」 **申**
- 県内の旧跡などをたずね、三重の歴史や文化にふれよう。
- 日程：11/22 定員：20名 対象：中学生以上
- 身近な冬鳥を観察しよう **申**
- 三重県総合博物館周辺の池や安濃川河口にやってくる冬鳥を観察します。
- 日程：12/6、3/7 定員：20名 対象：どなたでも

「定員・申込み方法について」

当日受付：開始時間までに所定の場所へお集まりください。定員に達し次第、締切りといたします。

事前申込：開催日の2ヶ月前から3週間前(必着)の期間に往復はがきまたは電子申請でお申込みください。

※電子申請は、当館ホームページのイベント案内よりお申込みください。

<https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/84927046739.htm>

なお、右記の二次元コードからもアクセスできます。



○1つのイベントにつき1組1通でお申込みください。

代表者の氏名、年齢、住所、当日連絡が取れる電話番号および参加者全員の氏名、年齢をご記入ください。

※小学生以下の参加は保護者同伴(「正月かざり」を除く)

○1通(組)あたりのお申込み人数は4名までとし、これを抽選単位とします。〔「正月かざり」は2名まで〕

○応募者多数の場合、抽選となります。なお、電子申請の場合、申込み後に届く到達確認メールは、当選の通知ではありませんのでご注意ください。

○各イベントは、悪天候などにより中止することがあります。当日参加のイベント実施の可否についてはホームページをご覧ください。MieMuへお問い合わせください。

○申込みが定員に満たない場合、募集期間終了後、追加募集を行う場合があります。

【お問い合わせ】 三重県総合博物館(MieMu)

三重県津市一身田上津部田 3060 〒514-0061

tel 059-228-2283 mail MieMu@pref.mie.lg.jp

HP <https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/>

【岐阜県博物館交流企画】 岐阜県博物館とMieMuとの連携企画として、岐阜県博物館の学芸員による講演会を実施します。

講演会 事前申込 定員：80名 対象：どなたでも

11/1(土) 「壬申の乱と美濃」

講師：近藤大典 学芸員(岐阜県博物館)

※MieMuからも学芸員が岐阜県博物館に出かけて講演会を行います。参加方法は岐阜県博物館にお問い合わせください。

講演会 ● 8/31(日)「体験から学びを得る～鳥をみて・きいて・ふれて～」

(稲垣玲弥 学芸員)